

大府市健康づくり総合支援施設

愛称・ロゴマークが決定！開館に先駆け体験会を開催します

大府市は、2026年11月の「大府市健康づくり総合支援施設」の開館に向けて、市民等から公募した施設の愛称を決定し、ロゴマークを作成しました。

また、開館機運を高める取り組みとして、施設1階の健康づくり身体活動支援センターで実施する音楽とやさしい運動を組み合わせたプログラム「まちかどエクササイズ」体験会を開催します。開館前から施設の魅力を体感していただく機会を設けることで、市民の健康づくりへの関心を高めるとともに、多くの人に親しまれる施設を目指します。

■ 施設の愛称・ロゴマーク

市民等からの公募により、278件の応募の中から、森永 千加さん（10歳・北山小）の提案「ここのわ おおぶ coconowa obu」を愛称として決定し、愛称を基にロゴマークを作成しました。



「心（こころ）」と「輪・和（わ）」を組み合わせた愛称です。一人一人の心がつながり、健康づくりを通じて温かい「輪」が広がるとともに、誰もが安心して集い、心がホッと「和」む場所になってほしいという願いを込めています。

ロゴマークの輪は、coconowaの文字でできており、文字と文字がつくる丸で、9つの輪になります。ひとつひとつがつながり、丸くなって未来に転がっていくイメージです。

■ 「まちかどエクササイズ」体験会

一般財団法人ヤマハ音楽振興会等が提案する音楽とやさしい運動を組み合わせたオリジナルプログラムです。音楽に合わせて楽しく体を動かすことで、運動が苦手な方でも無理なく参加でき、健康づくりのきっかけづくりを目指します。

日時／2026年9月3日（木）①13時30分～14時20分、②15時00分～15時50分

会場／大府市役所 地下1階会議室（大府市中央町5-70）

対象／市内在住の65歳以上の方

申込方法／市公式ウェブサイト又は健康未来推進課窓口へ

【ガンマ波サウンドを活用した検証】

「まちかどエクササイズ」の実施に当たって、ピクシーダストテクノロジーズ株式会社（代表取締役会長 落合陽一）が開発した、記憶や集中力に関連するとされる脳波「ガンマ波」と同じ周期で音を変調して生成する「ガンマ波サウンド™」を出力するスピーカー「kikippa」を使用し、ガンマ波サウンドの「まちかどエクササイズ」および日常生活における受容性・継続性について検証を行います。

【参考】**■ 大府市健康づくり総合支援施設（ここのわ おおぶ coconowa obu）の概要**

「健康づくり身体活動支援センター（1階）」と「第二レインボーハウス（2階）」の複合施設です。

開館予定／2026年11月2日（月）

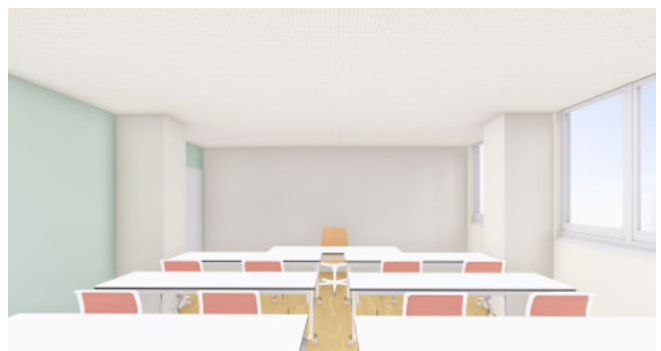
所在地／大府市東新町 3-1-11

健康づくり身体活動支援センター

市民一人一人が身体活動を通じて健康づくりに取り組み、地域全体で健康を支え合う環境づくりを推進する拠点施設です。ライフステージに応じた運動プログラムの提供や、地域へ出向いて実施するアウトリーチ事業、健康づくりに関するモデル事業等を展開します。

第二レインボーハウス

不登校や長期欠席の児童生徒が安心して学び、自分らしく過ごせる居場所として、一人一人に寄り添いながら社会的自立に向けた支援を行います。

**【問い合わせ先】**

大府市企画広報戦略課 担当：鈴木 康幸（スズキ ヤスユキ）

電話：0562-45-6212 FAX：0562-47-7320 メール：kikaku@city.obu.lg.jp